



水門等水位観測員講習会実施

～一関出張所～

北上川学習交流館 あいぽーとにおいて平成28年12月8日(木)に、一関出張所管内にある水門等水位観測員講習会が行われ、洪水時のゲート操作や地震時点検の留意点などについて再確認を行いました。



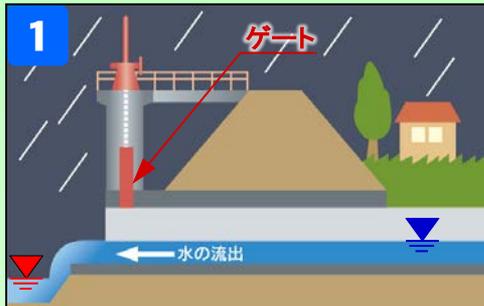
ゲート操作についての説明の様子

水門等水位観測員とは



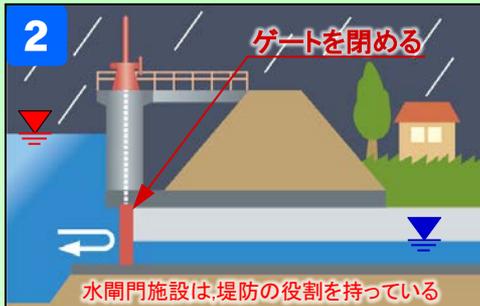
河川が増水した際に宅地や田畑などが浸水しないように排水樋門・樋管や陸閘の開閉操作を行う方です。また、洪水時に施設の機能を正常に稼働できるように定期点検や地震発生時の臨時点検なども行っています。

水閘門施設の役割について



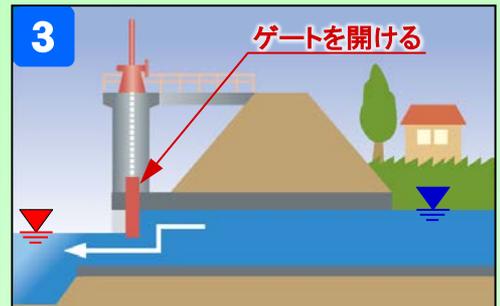
平常時や川の水位が低い時は、施設のゲートは開いているため、堤内地からの雨水等を川に排水している。(順流)

外水位 < 内水位



降雨により川の水位が高くなると、川の水が施設を通して堤内地に流れ込み(逆流)、浸水被害が発生するため、施設のゲートを閉める。

外水位 > 内水位



降雨の水位が低くなり、堤内地への逆流の心配が無くなったなら施設のゲートを開けて、堤内側に貯まった水を川に流す。

外水位 < 内水位

一関遊水地磐井川地区築堤他工事 工事情報



一関遊水地磐井川地区築堤他工事が、一関市内を流れる磐井川で行われています。石畑地区では、堤防の嵩上げ工事に伴い市道中央町石畑線の付け替え工事が行われてい

凡例

---	堤防嵩上げ工事
—	通行可能

ましたが、今月の12日より通行可能になりました。



市道中央町石畑線通行可能

これから新堤防完成まで近隣の皆様には、ご理解とご協力よろしくお願い致します。

- ◆今後の施工
- ・築堤盛土
- ・法面整形
- ・張り芝
- ・階段工



◆◆編集後記◆◆ 本格的な降雪の時季になりました。インフルエンザや感染性胃腸炎等も流行傾向にあるようです。体調管理等十分お気を付け下さい。(い)